

履修要項

(平成28年度)

桜の聖母短期大学の学生という身分を引き受けたことを心にとめながら、豊かな学生生活を育む努力をしてください。みなさんが「カトリックの精神に根ざした人間観・世界観に基づく知的・倫理的見識を養い、豊かな心と深い教養をもって、愛と奉仕に生きる良き社会人」(建学の精神より)となれるよう、学修に取り組んでください。

この履修要項は、学則とシラバスと共に、特にみなさんの学修生活を援助するものです。履修に関して迷ったとき、この要項を参考にしてください。

1 授業

1. 1. 1 授業

授業は基本的に、通年科目の場合30回、半期開講科目(前期科目、後期科目)の場合15回行われる。また、教育上特別な必要がある科目においては、集中的に開講される場合がある。

1. 1. 2 開講時期による分類

授業科目を開講時期により次のように区分する。

- ①通年開講科目…前期、後期の1年にわたって行う授業科目(例外として1年から2年へ続く場合もある。)
- ②前期開講科目…前期のみ開講し、終了する授業科目
- ③後期開講科目…後期のみ開講し、終了する授業科目
- ④集中開講科目…ある一定期間に集中して行う授業科目

1. 2 授業時間

本学における通常の授業時間を次のように定める。

時 限	1	2	昼休み	3	4	5
時 間	9:00～ 10:30	10:40～ 12:10	12:10～ 13:00	13:00～ 14:30	14:40～ 16:10	16:20～ 17:50

集中開講科目の授業時間は、一日の時間を最大360分以内とする。

1. 3 授業科目

1. 3. 1 授業科目の区分

- ①共通科目……本学の理念にそった人格形成を目指し、学科を問わず共通に学ぶ科目。
- ②専門科目……各学科の専門領域を深める科目。
- ③資格取得科目…免許や資格を取得するために必要な科目。

1. 3. 2 履修形態による分類

①必修科目

卒業するため、あるいは免許・資格を取得するために、単位の修得が必要な科目。

②選択必修科目

卒業するため、あるいは免許・資格を取得するために、複数の科目からなる科目群から定められた単位数を必ず選択し、単位を修得しなければならない科目。

③自由選択科目

上記の必修科目、必修選択科目と同じく、卒業するために定められた単位数を修得しなければならないが、各自が必要に応じて、あるいは卒業後の進路に照準を合わせて、自由に選択できる科目。

履修について→3

単位について→2

1. 3. 3 特別学習

特別学習科目は、共通科目、専門科目を補うものとして必要に応じて開講する。

1. 3. 4 年次配当

各授業科目は、1年次開講か2年次開講かが定められ、有機的に関連づけられているので、原則として配当された学年で履修する。

1. 4 休講と補講

- ①休講…担当教員のやむを得ない事情、またはその他の特別な理由により授業が行えない場合がある。このようなどきには、原則として掲示により周知する。掲示のみでは周知できない場合には一斉送信メールシステム等を用いて周知する。なお、特別な理由により全学終日休講となる場合には原則として学内への立ち入りは禁止する。
- ②補講…担当教員のやむを得ない事情、またはその他の特別な理由で授業時間数が必要時間数に満たない場合には、原則として補講を行う。

2 単位制

2. 1 単位制

本学の授業科目の履修は、「短期大学設置基準」(文部科学省)に定められた単位制に基づいて行われている。単位とは、学習時間を表す名称であって、授業科目ごとに短期大学設置基準でその数が定められている。この単位数を積み重ねることによって、卒業に必要な条件を満たしていく。

2. 2 履修と単位の修得

授業科目の履修登録をし、実際に履修し(授業の予習・復習、実習、レポート作成など、授業時間以外の学習を含む)、試験その他の方法を経て、担当教員により一定以上の学習成果が得られたと判定されたとき、はじめてその授業科目の単位を修得したことになる。

本学では授業科目の単位修得に必要な学習時間の確保の観点から、学生が1年間に履修登録可能な単位の上限を設けている(キャップ制)。上限については各学科・専攻において別に定める。

単位の認定については→6. 4

2. 3 卒業に必要な単位

本学を卒業するために必要な単位数は、次のとおりである。共通科目24単位以上、専門科目40単位以上、さらに、共通科目あるいは専門科目より自由選択4単位以上、合計68単位以上。履修登録をする時、必要単位数以上に余裕をもって登録しておくことを奨める。

なお、資格取得科目および特別学習科目は、卒業に必要な単位には含まれない。

自由選択科目について→1. 3. 2

免許および資格の取得について→8

2. 4 生涯学習センター合同講座の単位認定

本学附置の生涯学習センターの合同講座を定められた手続によって学修したとき、学則第32条に従って、単位として認定される。認定された単位は、「単位互換科目」として、成績表に記載される。なお、あらかじめ指定した科目については、2. 3の卒業に必要な単位として読み替えられる。

2. 5 単位互換制度の単位認定

福島県高等教育協議会の単位互換制度または放送大学において他大学の科目を定められた手続によって学修したとき、学則第32条に従って、単位として認定される。認定された単位は、「単位互換科目」として、成績表に記載される。なお、2. 3の卒業に必要な単位として読み替えることを認める場合がある。

3 履修

3.1 大学における学修とは

定められたカリキュラムに添って授業を受ける中学校や高校とは異なり、大学では、各自が、自己責任のもとに、卒業に必要な単位について熟知し、自分で自分の時間割を作成しなければならない。そのためには、履修ガイダンスに必ず出席し、『学生ハンドブック』をよく読み、各自の学修計画を立てること。特に選択必修科目や自由選択科目に関しては、このことが必要である。

3.2 履修登録と変更・取り消し

履修科目は決められた期間に登録する。履修登録手順については、履修ガイダンス配布資料をよく確認すること。

また、登録した科目を変更する場合、開講後2週間以内に学務部窓口申し出て、手続きをすませる。なお、履修科目の取り消しについても、同様である。

3.3 選択科目と人数

選択科目の履修登録者数が極端に少ないとき、その授業を開講しないことがある。原則として専任教員の授業科目で2名以下の場合、兼任教員の授業科目で6名以下の場合がこれにあたる。また、履修登録者数に極端な片寄りが生じた場合には、調整をすることがある。

4 受講(授業の出欠席)

4.1 出欠席・遅刻早退と評価

履修する授業科目の授業には、必ず出席しなければならない。欠席が学則に定める授業時間の3分の1を超えた場合には単位認定ができない。また、集中開講科目に関しては、1日の欠席が数時間分の欠席に相当することになるので、十分注意しなければならない。

なお、遅刻および早退は3回ごとに1回の欠席と数えられる。遅刻と早退の判別は各教員の基準によるものである。また、授業に出席した時間が授業時間の半分以下の場合、欠席とみなす。

欠席と試験の関係について→5. 4

4.2 病欠

病気のために連続して7日以上(休日を除く)にわたって欠席した場合は、医師の診断書(授業に出席できない期間を明記したもの)を学務部窓口提出することで、病欠として配慮されることがある。

4.3 欠席への配慮措置

以下の理由で欠席した場合、『欠席理由証明』(および定められた添付書類)を速やかに学務部窓口提出することが望ましい。科目の欠席が授業時間の3分の1を超えると、基準を超える欠席分を補講するなど、配慮することがある。ただし、欠席が2分の1を超える場合、補講等の実施は原則として行わない。

なお、これらの欠席は欠課レポートの対象となる。

欠課レポートについて→4. 4

①忌引による欠席

父、母(1親等)	7日
兄弟、姉妹、祖父母	3日
伯父(叔父)、伯母(叔母)	1日

②学生が本学を代表する責任を負って学外の公式の場に参加することを、学長が承認した場合。

③学校伝染病による欠席

学校保健安全法の定める「学校において予防すべき感染症」の診断を受け、決められた期間の出席停止となった場合、『欠席理由証明』に病名を記し、受診した医療機関の印を受けて提出しなければならない。

④災害などによる欠席

風水震災、その他非常災害によって交通が遮断された場合、天災・人災によって現住居が流失・破壊・焼失した場合、または交通機関の事故・ストライキに遭遇した場合。欠席理由証明の他に、その事実を証明する書類の提出を求めることがある。

⑤輸血、人命救助などによる欠席

この場合、学務部長の承認が必要である。また、『欠席理由証明』の他に、その事情を証明する書類の提出を求めることがある。なお輸血については、医療機関による緊急の要請以外は配慮措置の対象として認められない。

⑥学内・外実習、教育実習、実習事前オリエンテーション、介護等体験日、インターンシップによる欠席。

⑦就職試験が同じ時間帯に集中する場合。『欠席理由証明』の他に、その事実を証明する書類の提出を求めることがある。

4. 4 欠課レポート

欠席により学習がとどこおることを補うために、本学では、半期で授業時間数の5分の1以上欠席した場合、欠課レポートを義務付けている。該当する学生は掲示板に告知される。該当者は以下の手順で、欠課レポートを提出する。提出されない場合は単位認定ができないこともある。また、試験を実施する科目については受験資格を喪失する。

欠課レポート提出手順

- ①学務部窓口で『欠課レポート連絡票』を受け取る。
- ②科目担当者に課題を問い合わせる。
- ③科目担当者の指定する期日までに課題を提出、承認印を受ける。顧問印も受ける。
- ④学務部窓口で『欠課レポート連絡票』を提出する。

5 試験

5. 1 試験とは

授業の理解度をはかり、単位を認定するために試験が行われる。

5. 2 受験心得

試験を受けるにあたっては、『試験についての心得』を遵守し、試験の運営については、科目担当者(試験監督)の指示に従う。

5. 3 不正行為

試験に際して不正行為が認められた場合には、当該科目の評価は不合格とする。また、学則の規定に基づき処分の対象となる。

5. 4 受験資格の喪失

次の場合、試験を受ける資格が喪失され、単位認定ができなくなる。

- ① 欠席時間数が学則に定められた時間数の3分の1を超えた場合。
- ② 欠課レポート課題を試験期日までに提出しなかった場合。
- ③ 試験の開始後、所要時間の半ば以上遅刻した場合。

5. 5 試験に欠席した場合と追試験

病気、事故その他やむを得ない事情(→4. 2、4. 3)によって試験に欠席した場合は、追試験の実施を科目担当者に申し出ることにより、追試験が実施される場合がある。

6 評価と成績

6. 1 評価

履修登録した者に対しては、試験等により成績を判定し、その結果により単位を与える。授業科目によっては試験を行わず、レポート等の提出でこれにかえる場合もある。その他、授業中に小テストが行われる場合もあり、これも成績評価の際の重要な要素となる。

6. 2 成績評価

各科目の成績評価は100点満点中の得点として算出し、60点以上を合格とする。ただし、就職や編入学のために学外に発行する成績証明書には、秀・優・良・可で記載する。

判定		合格				不合格
評価	学内	90点以上	89～80点	79～70点	69～60点	60点未満
	学外	秀	優	良	可	記載せず

6. 3 グレード・ポイント・アベレージ(GPA)

本学は学生の学習意欲を高めるとともに、厳格な成績評価と学生支援に資することを目的としてグレード・ポイント・アベレージ(履修科目の成績の平均値。以下「GPA」という。)を算出する制度を定めている。

グレード・ポイント(各評価にあてられる数値(評価点)。以下「GP」という。)は次表のとおりとする。

成績評価	GP	評価基準	合否
秀(90点以上)	4	到達目標を達成し、きわめて優秀な成績をおさめている	合格
優(80～89点)	3	到達目標を達成し、優秀な成績をおさめている	合格
良(70～79点)	2	到達目標を達成している	合格
可(60～69点)	1	到達目標を最低限達成している	合格
認定※1	対象外		
不可(60点未満)	0	到達目標を達成していない	不合格

※1 学則第31条、第32条、第33条の規定により単位を認定したもの

学期GPA及び累積GPAの計算式は、次の各号の定めるところによるものとし、算出された数値の小数点第3位以下は切り捨てるものとする。

(1)学期GPAの計算式

$$\frac{\text{(当該学期に評価を受けた科目で得たGP)} \times \text{(当該科目の単位数)}}{\text{当該学期に評価を受けた科目の単位数の合計}}$$

(2)累積GPAの計算式

$$\frac{\{ \text{(各学期に評価を受けた科目で得たGP)} \times \text{(当該科目の単位数)} \} \text{の累計}}{\{ \text{(各学期に評価を受けた科目の単位数の合計)} \} \text{の累計}}$$

6. 4 単位の認定

欠席時間数が学則に定められた時間数の3分の1を超えた場合、単位認定はできない。また、通年科目で、半期の欠席が3分の1より多い場合も、単位認定はできない。

6. 5. 1 再試験等

履修科目の評価が、合格評価60点に達しないとき、該当者の学籍番号と科目番号、再試験の日時等に関して、掲示により告知する。なお、保護者にも連絡する。該当する学生は告知から3日以内に受験申込書により再試験を申し込むか、再試験放棄届を学務部に提出しなければならない。再試験を申し込む場合に

は、受験申込書に受験料金(2,000円)を添える。願い出ると、再試験を受けることができる。しかし、再試験が告知されても受験しない場合は単位認定できない。また、再試験に代わってレポート等の提出物を課する場合がある。提出物は、本人が所定日時までに学務部窓口を持参しなければならない。

なお、再試験を受けて合格した科目の評価は、60点とする。

6. 5. 2 再試験に関する注意点

再試験当日の欠席については、4. 2、4. 3に該当する欠席の場合のみ、『欠席理由証明』の提出を条件に対応する。

また、試験の開始後、所定時間の半ば以上遅刻した場合は、受験資格を喪失する。

6. 6 再履修

必修科目の単位が認定されなかった場合、次年度にもう一度その科目を再度履修することになる。また、選択必修科目の単位が認定されなかった場合も同様である。

6. 7 成績表配布

前期の成績表は9月下旬頃、自宅に郵送される。後期および学年の成績表は3月下旬頃、自宅に郵送される。各自、修得できた単位を確認し、次の学修計画を立てる上での参考にする。

7 休学・復学・退学・転学科・再入学

休学、復学、退学、転学科、再入学については、学則第4章に従って行う。

8 免許および資格の取得

8. 1 教育職員(栄養教諭二種)免許状の取得

卒業するために必要な単位に加えて、教職の資格取得科目(別表)を修得すると、生活科学科食物栄養専攻では栄養教諭二種免許状を取得することができる。免許状の取得については、若干名とし、選考により決定する。

免許状の取得の条件

免許状の取得に不可欠な教育実習と教育課程を履修する学生には、成績や出席などにより、履修生にふさわしいだけの学力と意欲を問う。これは、教職に就く人材を送り出す本学の社会的責務を考え、さらに地域の学校で教育実習を行う学生に、その責任の重さを認識させるための条件である。

教育実習などの履修の承認と登録

免許状の取得を望む学生は、1年次の6月末日までに、教育実習と教育課程履修申し込み用紙を顧問の教員に提出する。履修の承認は、原則として入学後2ヵ月半の成績等を参考に学科会でなされ、その結果は、1年次9月末日までに学科長から直接知らせる。承認された学生は、学務部窓口で履修登録を行う。承認された後、成績等が著しく低下した学生については、承認を取り消すことがある。

8. 2 教育職員(幼稚園教諭二種)免許状の取得

卒業するために必要な単位に加えて、教職の資格取得科目(別表)を修得すると、生活科学科福祉こども専攻こども保育コースでは幼稚園教諭二種免許状を取得することができる。

免許状の取得の条件

免許状の取得に不可欠な教育実習などを履修する学生には、成績や出席などにより、履修生にふさわしいだけの学力と意欲を問う。これは、教職に就く人材を送り出す本学の社会的責務を考え、さらに地域の幼稚園で教育実習を行う学生に、その責任の重さを認識させるための条件である。

教育実習などの履修の承認と登録

生活科学科福祉こども専攻こども保育コースの全学生は、幼稚園教諭に関する科目を履修登録するが、

成績等が著しく低下した場合、履修を取り消すことがある。

8. 3 保育士資格の取得

生活科学科福祉こども専攻こども保育コースの学生は、他学科、他専攻の学生とはカリキュラムが異なり、児童福祉法(昭和22年法第164号)の規定に基づいて、保育士の資格を取得することが学修の中心となる。

8. 4 栄養士免許の取得

生活科学科食物栄養専攻の学生は、他学科、他専攻の学生とはカリキュラムが異なり、栄養士法の規定に基づいて、栄養士の免許を取得することが学修の中心となる。

8. 5 ビジネス実務士[㊦]資格の取得

卒業するために必要な単位に加えて、ビジネス実務士[㊦]の資格取得科目(別表)を修得すると、全国大学実務教育協会の定める「ビジネス実務士[㊦]」の資格を取得することができる。

8. 6 実践キャリア実務士資格の取得

卒業するために必要な単位に加えて実践キャリア実務士の資格取得科目(別表)を修得すると、全国大学実務教育協会の定める「実践キャリア実務士」の資格を取得することができる。

8. 7 司書資格の取得

卒業するために必要な単位に加えて、司書の資格取得科目(別表)を修得すると、文部科学省の定める「司書」の資格を取得することができる。

8. 8 ピアヘルパー受験資格の取得

卒業するために必要な単位に加えて、ピアヘルパーの資格取得科目(別表)を修得すると、ピアヘルパーの受験資格を取得することができ、その試験に合格すると資格を取得することができる。

8. 9 社会福祉主事任用資格の取得

卒業するために必要な単位に加えて、社会福祉主事任用資格の資格取得科目(別表)を修得すると、「社会福祉主事任用資格」を取得することができる。

8. 10 法規等で定められる科目名の対照表

法規等で定められる科目名は別添対照表のとおりである。

- ① 栄養教諭二種免許状に関する科目
- ② 幼稚園教諭二種免許状に関する教職科目
- ③ 幼稚園教諭二種免許状に関する教科科目
- ④ 栄養教諭二種免許状・幼稚園教諭二種免許状に共通する科目
- ⑤ 保育士に関する科目(教養科目・専門必修科目・専門選択科目)
- ⑥ 栄養士に関する科目
- ⑦ 司書に関する科目
- ⑧ ピアヘルパー受験資格に関する科目
- ⑨ 社会福祉主事任用資格に関する科目
- ⑩ ビジネス実務士[㊦]に関する科目
- ⑪ 実践キャリア実務士

以上

① 栄養教諭二種免許状に関する科目(教職科目及び教科科目)

	免許法施行規則に定める科目区分		単位数	本学の開設授業科目		
	科目	各科目に含める必要事項		開設授業科目	単位数	
					必修	選択
教職に関する科目	教職の意義等に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容(研修、勤務及び身分保障等を含む。) ・進路選択に資する各種機会の提供等 	2	教職入門	2	
	教育の基礎理論に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 	4	人間と教育 A	2	
		<ul style="list-style-type: none"> ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。) 		人間と教育 B	2	
	教育課程及び指導法に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の意義及び編成の方法 ・道徳及び特別活動に関する事項 ・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 	2	教育課程	2	
	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導の理論及び方法 	2	生徒指導	1	
		<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) 		教育相談	2	
	教職実践演習		2	教職実践演習(栄養教諭)	2	
教育実習		2	栄養教育実習事前事後指導	1		
			栄養教育実習	1		
栄養に係る教育に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項 ・幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項 ・食生活に関する歴史的及び文化的事項 ・食に関する指導の方法に関する事項 	2	栄養教諭活動論	2		

必修科目とは、免許取得のために必修という意味である。

② 幼稚園教諭二種免許状に関する教職科目

教職に関する科目	免許法施行規則に定める科目区分		本学の開設授業科目			
	科目	各科目に含める必要事項	単位数	開設授業科目	単位数	
					必修	選択
教職の意義等に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。) ・進路選択に資する各種機会の提供等 	2	教職入門	2		
教育の基礎理論に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 	4	人間と教育 A	2		
	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。) 		人間と教育 B 児童と共に	2 2		
教育課程及び指導法に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の意義及び編成の方法 	12	保育原理 保育課程論	2 2		
	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科の指導法 		保育内容総論 保育内容演習(人間関係) 保育内容演習(健康) 保育内容演習(環境) 保育内容演習(言葉) 保育内容演習(表現) 保育内容演習Ⅱ(表現)	1 1 1 1 1 1 1		
			<ul style="list-style-type: none"> ・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 	教育方法論	2	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児理解の理論及び方法 	2	幼児理解の理論と方法	2		
	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) 		教育相談	2		
教職実践演習		2	保育・教職実践演習(幼稚園)	2		
教育実習		5	幼稚園教育実習事前事後指導	1		
			幼稚園教育実習Ⅰ	1		
			幼稚園教育実習Ⅱ	3		

必修科目とは、免許取得のために必修という意味である。

③ 幼稚園教諭二種免許状に関する科目

免許法施行規則に定める科目及び単位数		本学の開設授業科目			備考
科目	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
国語	4	こどもとことば	1		
		こどもと絵本	2		
算数		こどもと算数	1		
生活		こどもと異文化		2	
		こどもと生活 こどもの食と栄養	2		2
音楽		保育表現技術(音楽表現)	1		
		保育表現技術Ⅱ(音楽表現)	1		
		保育表現技術Ⅲ(音楽表現)	1		
	保育表現技術Ⅳ(音楽表現)	1			
図画工作	保育表現技術(造形表現)	1			
	保育表現技術Ⅱ(造形表現)		1		
体育	保育表現技術(身体表現)	1			
	保育表現技術Ⅱ(身体表現)	1			
これらの科目に含まれる内容を合わせた内容に係る科目その他これら科目に準ずる内容の科目		こどもと英語		2	

④ 幼稚園教諭二種免許状・栄養教諭二種免許状に共通する科目

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目					
免許法施行規則に定める科目及び単位数		本学の開設授業科目			備考
科目	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	体育講義	1		
		体育実技ⅠA	1		
外国語コミュニケーション	2	英語ⅠAⅠ	2		
情報機器の操作	2	情報演習ⅠA	2		

必修科目とは、免許取得のために必要という意味である。

⑤ 保育士に関する科目(教養科目)

告示による教科目				本学の開設授業科目				
系列	教 科 目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単 位 数		
						必修	選択	計
教 養 科 目	外国語、体育以外の科目	不問	6以上	人間学	講義	2		2
				キリスト教学Ⅰ	講義	2		2
				キリスト教学Ⅱ	講義	2		2
				幸福論	講義		2	2
				福祉学	講義	2		2
				国際ボランティア	講義		2	2
				人文学入門	講義	2		2
				現代社会論	講義	2		2
				哲学A	講義		2	2
				哲学B	講義		2	2
				心理学A	講義		2	2
				心理学B	講義		2	2
				世界現代史A	講義		2	2
				世界現代史B	講義		2	2
				日本文学A	講義		2	2
				日本文学B	講義		2	2
				生命科学A	講義		2	2
				生命科学B	講義		2	2
				環境科学A	講義		2	2
				環境科学B	講義		2	2
				経済学A	講義		2	2
				経済学B	講義		2	2
				法学A	講義		2	2
				法学B	講義		2	2
				日本国憲法	講義		2	2
				社会学A	講義		2	2
				社会学B	講義		2	2
				福島学	講義		2	2
				国際平和論	講義		2	2
				ベーシックスキルズ	演習	2		2
キャリアデザインA	講義	2		2				
情報演習ⅠA	演習	2		2				

教養科目	外国語	演習	2以上	英語ⅠA1	演習		2	2	
				英語ⅠA2	演習		4	4	
				英語ⅠB1	演習		2	2	
				英語ⅠB2	演習		4	4	
				英語ⅡA	演習		4	4	
				英語ⅡB	演習		2	2	
				フランス語A	演習		2	2	
				フランス語B	演習		2	2	
				韓国語A	演習		2	2	
				韓国語B	演習		2	2	
				中国語A	演習		2	2	
				中国語B	演習		2	2	
	体育	講義	1	体育講義	講義		1	1	
				実技	1	体育実技ⅠA	実技		1
体育実技ⅠB						実技		1	1
体育実技ⅡA						実技		1	1
体育実技ⅡB						実技		1	1
合計	10単位以上	99単位							

保育士に関する科目(専門必修科目)

告示別表第1による教科目				本学の開設授業科目				
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して 開設されている教科目	授業形態	単位数		
						必修	選択	計
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保育原理	講義	2		2
	教育原理	講義	2	人間と教育A	講義	2		2
	児童家庭福祉	講義	2	こども家庭福祉	講義	2		2
	社会福祉	講義	2	生活福祉論	講義	2		2
	相談援助	演習	1	相談援助	演習	1		1
	社会的養護	講義	2	社会的養護	講義	2		2
	保育者論	講義	2	教職入門	講義	2		2
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学Ⅰ	講義	2	児童と共に	講義	2		2
	保育の心理学Ⅱ	演習	1	人間と教育B	演習	2		2
	子どもの保健Ⅰ	講義	4	こどもの保健Ⅰ	講義	2		2
				こどもの保健Ⅱ	講義	2		2
	子どもの保健Ⅱ	演習	1	こどもの保健(演習)Ⅰ	演習	1		1
	子どもの食と栄養	演習	2	こどもの食と栄養	演習	2		2
家庭支援論	講義	2	子育て支援論	講義	2		2	
保育の内容・方法に関する科目	保育課程論	講義	2	保育課程論	講義	2		2
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	演習	1		1
	保育内容演習	演習	5	保育内容演習(健康)	演習	1		1
				保育内容演習(人間関係)	演習	1		1
				保育内容演習(環境)	演習	1		1
				保育内容演習(言葉)	演習	1		1
				保育内容演習(表現)	演習	1		1
	乳児保育	演習	2	乳幼児と共に	演習	2		2
	障がい児保育	演習	2	障がい児保育	演習	2		2
社会的養護内容	演習	1	社会的養護内容	演習	1		1	
保育相談支援	演習	1	保育相談支援	演習	1		1	
保育の表現技術	保育の表現技術	演習	4	保育表現技術(身体表現)	演習	1		1
				保育表現技術(音楽表現)	演習	1		1
				保育表現技術(造形表現)	演習	1		1
				保育表現技術(言葉)	演習	1		1
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ(保育所)	実習	2		2
	保育実習Ⅰ(施設)			実習	2		2	
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ	演習	2		2
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育・教職実践演習(幼稚園)	演習	2		2
合計		51単位		52単位				

必修科目とは、資格取得のために必要という意味である。

保育士に関する科目(専門選択科目)

別表第2による教科目				本学の開設授業科目				
系列	教科目	授業形態	単位数	左に対応して開設されている教科目	授業形態	単位数		
						必修	選択	計
保育の本質・目的に関する科目	保育の対象の理解に関する科目	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上					
				こどもの保健(演習)Ⅱ	演習	1		1
保育の内容・方法に関する科目	保育の表現技術	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	保育基礎演習	演習	2		2
				保育相談実践演習	演習	1		1
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	こどもと異文化	演習		2	2
				こどもと英語	演習		2	2
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	こどもと絵本	演習		2	2
				こどもと算数	演習		1	1
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	こどもと生活	演習		2	2
				こどもとことば	演習		1	1
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	保育内容演習Ⅱ(表現)	演習	1		1
				保育内容演習(総合)	演習	2		2
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	保育表現技術Ⅱ(身体表現)	演習	1		1
				保育表現技術Ⅲ(身体表現)	演習	1		1
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	保育表現技術Ⅳ(身体表現)	演習	1		1
				保育表現技術Ⅱ(音楽表現)	演習	1		1
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	保育表現技術Ⅲ(音楽表現)	演習	1		1
				保育表現技術Ⅳ(音楽表現)	演習	1		1
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	保育表現技術Ⅴ(音楽表現)	演習		1	1
				保育表現技術Ⅵ(音楽表現)	演習		1	1
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	保育表現技術Ⅱ(造形表現)	演習		1	1
				保育表現技術Ⅱ(言葉)	演習		1	1
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	クラフトⅠ	演習		2	2
				保育実習Ⅱ	実習		2	2
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	保育実習Ⅲ	実習		2	2
				保育実習指導Ⅱ	演習		1	1
保育の実習	保育の実習	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上	保育実習指導Ⅲ	演習		1	1
				合計		18単位以上	35単位 (9単位以上要履修)	

必修科目とは、資格取得のために必要という意味である。

⑥ 栄養士に関する科目

栄養士法施行規則別表第1 (第9条関係)の教育内容	単位数		本学の開設授業科目	単位
	講義 又は 演習	実験 又は 実習		
社会生活と健康	4	4	公衆衛生学	2
			社会福祉論	2
			食生活論	2
			栄養士活動論	2
人体の構造と機能	8		解剖生理学Ⅰ	2
			解剖生理学Ⅱ	2
			生化学	2
			疾病と治療	2
			運動生理学	2
			解剖生理学実験	1
			生化学実験	1
食品と衛生	6		食品学	2
			食品衛生学	2
			食品加工学	2
		食品学実験	1	
		食品衛生学実験	1	
栄養と健康	8	基礎栄養学	2	
		応用栄養学	2	
		臨床栄養学	2	
		栄養教育論	2	
		応用栄養学実習	1	
栄養の指導	6	栄養指導論Ⅰ	2	
		栄養指導論Ⅱ	2	
		公衆栄養学	2	
		臨床栄養学実習	1	
		栄養情報実習	1	
給食の運営	4	給食管理論	2	
		調理学	2	
		給食管理・学内実習Ⅰ	1	
		給食管理・学内実習Ⅱ	1	
		給食管理・学外実習	1	
		調理実習Ⅰ	2	
		調理実習Ⅱ	1	
調理科学実験	1			

⑦ 司書に関する科目

図書館法施行規則第4条の教育内容 科目名	単位数		本学の開設授業科目	単位
	必修	選択		
生涯学習概論	2		生涯学習概論	2
図書館概論	2		図書館概論	2
図書館制度・経営論	2		図書館制度・経営論	2
図書館情報技術論	2		図書館情報技術論	2
図書館サービス概論	2		図書館サービス概論	2
情報サービス論	2		情報サービス論	2
児童サービス論	2		児童サービス論	2
情報サービス演習	2		情報サービス演習	4
図書館情報資源概論	2		図書館情報資源概論	2
情報資源組織論	2		情報資源組織論	2
資料資源組織演習	2		資料資源組織演習	4
図書館基礎特論		1		
図書館サービス特論		1	図書館サービス特論	1
図書館情報資源特論		1	図書館情報資源特論	1
図書・図書館史		1		
図書館施設論		1		
図書館総合演習		1		
図書館実習		1		

⑧ ピアヘルパー受験資格に関する科目

授業科目	単位
キャリア教養学科対応	
メンタルヘルスマネジメント	2
カウンセリング演習	2
心理学B	2
福祉こども専攻こども保育コース対応	
児童と共に	2
人間と教育B	2
心理学B	2

⑨ 社会福祉主事任用資格に関する科目

社会福祉法第19条第1項第1号に基づく厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目		単位数	本学の開設授業科目	単位数	備考
学科専攻	科目				
食物栄養専攻	社会福祉論	2	社会福祉論	2	
	公衆衛生学	2	公衆衛生学	2	
	栄養学	2	基礎栄養学	2	平成20年4月1日付読替認可
	心理学	2	心理学B	2	平成26年10月1日付読替許可
	法学	2	法学B	2	平成26年10月1日付読替許可
	教育学	2	人間と教育A	2	平成26年10月1日付読替許可
福祉こども専攻 こども保育コース	児童福祉論	2	こども家庭福祉	2	平成23年3月30日付読替許可
	保育理論	2	保育原理	2	
	教育学	2	人間と教育A	2	平成20年4月1日付読替認可
	心理学	2	心理学B	2	平成26年10月1日付読替許可
	法学	2	法学B	2	平成26年10月1日付読替許可
キャリア教養学科	心理学	2	心理学B	2	平成26年10月1日付読替許可
	法学	2	法学B	2	平成26年10月1日付読替許可
	教育学	2	人間と教育A	2	平成23年9月30日付読替認可

⑩ ビジネス実務士^㉞に関する科目

科目名		資格必修選択 単位数		備考
		必修	選択	
ビジネス実務Ⅰ		2		
ビジネス実務Ⅱ		2		
Ⅰ群	情報演習ⅠA		2	
	情報演習ⅠB		2	
Ⅱ群	現代社会論		2	Ⅰ群2単位以上 Ⅱ群2単位以上
	キャリアデザインA		2	
	人間学		2	
	英語ⅠA1		2	
	福島学		2	
Ⅲ群	国際平和論		2	Ⅰ群・Ⅱ群・Ⅲ群で 計12単位以上
	福祉学		2	
	インターンシップA		1	
	国際ボランティア		2	

① 実践キャリア実務士に関する科目

科目名		資格必修選択 単位数		備考
		必修	選択	
キャリアマネジメント		2		
ビジネス実務総合演習		2		
I 群	キャリア形成論		2	I群・II群で 12単位以上
	ベーシックスキルズ		2	
	情報演習ⅡA		2	
	異文化理解		2	
	コミュニケーション論		2	
	英語ⅠA1		2	
	現代社会論		2	
II 群	福祉学		2	
	プランニング入門		2	

共通教育の目的とその科目群の目標

1. 共通教育の目的

学生が、よき市民・社会人としての教養と知識を身につけることを目的とする。

主体的に問題を発見する力、その問題についての情報を収集し、論理的に思考する力、そして、自分の考えを表現し論証できる力を習得し、さらに、生涯を通して学習していく力を養成することを目標とする。

2. 科目群の目的および内容

(1) 人間総合科目群

複雑な現代社会に生きる学生たちに、人間の本性の一つである宗教心と信仰心の違いをとらえさせると共に、人類が読み継いできた「聖書」を学ぶことによって、各々の持っている固有の使命に気づくことを援助し、その実現を図る力を養うことを目標とする。またボランティア活動などの体験を通して、学生の知的・情緒的・倫理的な発達を促し、多様なものの見方や社会に対する認識ならびに責任感を養うことを目標とする。

(2) 教養科目群

学問を探究するための基礎的な知識を習得し、現代社会の諸課題を考察する力を育てる。そのために、正確な情報にアクセスし、他の領域との関連を考慮しながら、多角的に判断できる力を養うことを目標とする。

(3) 外国語科目群

外国語の基礎的な知識を習得し、効果的に学習する力をつけ、その言語の文化的な背景も理解することによって、異文化コミュニケーションによる国際的課題の解決に貢献する意識と行動力を涵養することを目標とする。

(4) キャリア開発科目群

ワークキャリアを含めたライフキャリアをデザインし、就業する力を身につける。そのために必要な知識の修得と問題解決力養成に向けて、文章表現力と対話力を高める日本語力、学術調査方法、文献や情報の活用法などの育成を目標とする。またビジネス社会での基本となるビジネスマナーを習得し、さらにコミュニケーションや情報についての考え方やスキルを身につけ、卒業後の進路につながるよう、社会人基礎力を育成することを目標とする。

(5) 健康科学科目群

運動を通して心身の健康を増進し、「自分」を意識するとともに生涯スポーツに対する理解を深めることを目標とする。

共通科目 2年

CE: キャリア教養学科, D: 食物栄養専攻, CH: 福祉こども専攻 こども保育コース

授業科目群	科目コード	科目名	内容他	単位	卒業要件		授業形態	履修時期		資格取得要件										備考					
					必修	選択		前期	後期	栄養教諭二種免許状	幼稚園免許	保育士※1	栄養士	士⑨	ビジネス実務士※2	実践キャリア実務士※3	司書	ピアヘルパー	社会福祉主事任用資格※4						
人間総合科目群	111901	キリスト教学Ⅱ	キャリア教養学科	2	○		講義	○																	
	111902	キリスト教学Ⅱ	食物栄養専攻	2	○		講義		○																
	111903	キリスト教学Ⅱ	福祉こども専攻	2	○		講義		○				△												
	210301	国際ボランティア		2		○	講義	○							Ⅲ										
教養科目群	130801	心理学A		2	○		講義	○					△												
	131001	心理学B		2	○		講義		○				△							○		△			
	133501	生命科学A		2	○		講義	○					△												
	133701	生命科学B		2	○		講義		○				△												
	134701	経済学A		2	○		講義	○					△												
	134901	経済学B		2	○		講義		○				△												
	139401	社会学B		2	○		講義		○				△												
	139101	法学A		2	○		講義	○					△												
	139201	法学B		2	○		講義		○				△											△	
	135901	日本国憲法		2	○		講義		○				△												
	136501	人間と教育A		2	○		講義	○			○	○	○										△		
	136701	人間と教育B		2	○		演習		○		○	○	○										CH		
	131311	福島学		2	○		講義		○				△		Ⅰ										
210401	国際平和論	戦争と平和	2	○		講義		○				△		Ⅰ											沖縄研修
外国語科目群	172501	英語ⅡA	英語講読	4	○		演習	○				△													
	173101	中国語B		2	○		演習		○			△													
	172901	韓国語B		2	○		演習		○			△													
開発科目群	191401	情報演習ⅡA		2	○		演習	○								①									
	191501	情報演習ⅡB		2	○		演習		○																
健康科学科目群	230101	体育講義		1	○		講義	○		○	○														教職は講義と実技それぞれ1単位以上必修
	230901	体育実技ⅡB		1	○		実技		○			▲													
特別学習	700701	社会人基礎力ⅡA		2	☆		講義演習	○																	特別学習ⅢA・ⅢB卒業単位に含まれない
	701001	社会人基礎力ⅡB		2	☆		講義演習		○																特別学習ⅣA・ⅣB卒業単位に含まれない

資格取得要件欄の○印は必修科目

☆ 必修ではないが、履修することが望ましい

※1 保育士: 人間総合科目群・教養科目群・キャリア開発科目群の△から6単位以上、外国語科目群の△から2単位以上、体育実技ⅠA・ⅡBの▲から1単位以上

※2 ビジネス実務士: 選択科目Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ群から、Ⅰ群2単位以上、Ⅱ群2単位以上 計12単位以上

※3 実践キャリア実務士: 選択科目Ⅰ,Ⅱ群から 12単位以上

※4 社会福祉主事任用資格: キャリア教養学科は△必修、食物栄養専攻・福祉こども専攻は△から3科目以上選択必修

はじめに

施設利用

学生生活

学習案内

学則

会則・規程等

キャリア教養学科 1年 専門科目

科目コード	科目名	単位	卒業要件		授業形態	履修時期		資格取得要件					備考	
			必修	選択		前期	後期	実務士 ビジネス ※1ス	実践 キャリア ※2ア	司書	ピアヘルパー	社会福祉 主任資格 ※3事		
328301	アカデミックスキルズ	2	○		講義	○								
330101	文化人類学A	2		○	講義	○								
330201	文化人類学B	2		○	講義		○							
330701	労働法制と人権A	2		○	講義	○								
330801	労働法制と人権B	2		○	講義		○							
331001	社会調査法入門	2		○	講義		○							
331201	地域形成論	2		○	講義	○								
322201	生涯学習概論	2		○	講義		○			○				
322001	キャリアマネジメント	2	○		講義	○			○					
323101	企業論	2		○	講義		○							
328401	キャリア形成論	2		○	講義	○			①					
328501	キャリア形成演習Ⅰ	1		○	演習	○								
328601	キャリア形成演習Ⅱ	1		○	演習		○							
323501	プランニング入門	2		○	講義・演習		○		②					
328701	コミュニケーション論	2		○	講義		○		①					
324601	TOEIC演習	2		○	講義		○							
320101	リーディングスキルズA	2		○	講義	○								
320201	リーディングスキルズB	2		○	講義		○							
320301	コミュニケーションスキルズA	2		○	演習	○								
320401	コミュニケーションスキルズB	2		○	演習		○							
328201	異文化理解	2		○	講義		○		①					
320901	観光英語Ⅰ	2		○	講義・演習		○							
325101	英語演習(Basic)	2		○	講義・演習		○							
331401	キャリア教養特講Ⅰ	2		○	講義・演習		○						特殊テーマに関する研究： キャリア研究のための情報探索特	
331501	キャリア教養特講Ⅱ	2		○	講義・演習		○						特殊テーマに関する研究： サービス業のしくみ	

資格取得要件欄の○印は必修科目

※1 ビジネス実務士：選択科目Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ群から、Ⅰ群2単位以上、Ⅱ群2単位以上 計12単位以上

※2 社会福祉主任任用資格：キャリア教養学科は△必修、食物栄養専攻・福祉子ども専攻は△から3科目以上選択必修

※3 実践キャリア実務士：選択科目Ⅰ,Ⅱ群から 12単位以上

キャリア教養学科 2年 専門科目

科目コード	科目名	単位	卒業要件		授業形態	履修時期		資格取得要件					備考	
			必修	選択		前期	後期	実務士 ビジネス ※1ス	実践 キャリア ※2ア	司書	ピアヘルパー	社会福祉 主任資格 ※3事		
330301	戦後日本社会史A	2		○	講義	○								
330401	戦後日本社会史B	2		○	講義		○							
330501	現代の国際関係A	2		○	講義	○								
330601	現代の国際関係B	2		○	講義		○							
330901	経営学基礎	2		○	講義	○								
331101	公共政策論	2		○	講義		○							
328901	簿記入門	2		○	講義・演習	○								
331301	ビジネス実務総合演習	2		○	演習	○			○					
325701	カウンセリング演習	2		○	演習	○					○			
328801	メンタルヘルスマネジメント	2		○	講義		○				○			
329101	リスクコミュニケーション論	2		○	講義		○							
323801	上級リーディングA	2		○	講義	○								
323901	上級リーディングB	2		○	講義		○							
329201	北米の歴史と文化	2		○	講義	○								
324301	観光英語Ⅱ	2		○	講義・演習	○								
324701	TOEIC演習B	2		○	講義	○								
329001	情報リテラシー	2		○	講義	○								
329301	キャリア教養特講Ⅲ	2		○	講義・演習	○								特殊テーマに関する研究： イベントの企画
328101	特別研究	4	○		演習	○								

資格取得要件欄の○印は必修科目

※1 ビジネス実務士：選択科目Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ群から、Ⅰ群2単位以上、Ⅱ群2単位以上 計12単位以上

※2 実践キャリア実務士：選択科目Ⅰ,Ⅱ群から12単位以上

※3 社会福祉主事任用資格：キャリア教養学科は△必修、食物栄養専攻・福祉こども専攻は△から3科目以上選択必修

食物栄養専攻 1年 専門科目

科目コード	科目名	単位	卒業要件		授業形態	履修時期		資格取得要件							備考		
			必修	選択		前期	後期	栄養士	栄養教諭二種免許	実務士※1	ビジネス	社会福祉主任資格※2	フードサイエンス	フードコーディネーター3級			
620201	公衆衛生学	2	○		講義	○		○	○			△					
620501	生化学	2	○		講義		○	○	○				○				
621301	臨床栄養学	2	○		講義		○	○	○								
622801	解剖生理学Ⅰ	2	○		講義	○		○	○								
622901	解剖生理学Ⅱ	2	○		講義		○	○	○								
620801	食品学	2	○		講義	○		○	○				○	○			
620901	食品衛生学	2	○		講義		○	○	○				○				
621101	食品学実験	1	○		実験		○	○	○				○				
619101	基礎栄養学	2	○		講義	○		○	○			△	○	○			
619201	応用栄養学	2		○	講義		○	○	○								
621401	栄養指導論Ⅰ	2	○		講義	○		○	○						○		
621801	給食管理論	2	○		講義		○	○	○						○		
621901	調理学	2	○		講義	○		○	○						○		
619501	給食管理・学内実習Ⅰ	1	○		実習		○	○	○						○		
622001	調理実習Ⅰ	2	○		実習		○	○	○						○		
612001	調理科学実験 (官能評価を含む)	1		○	実験	○		○	○				○				
618101	栄養士活動論	2		○	講義		○	○	○						○		
623101	食生活論	2	○		講義	○		○	○						○		
623201	運動生理学	2	○		講義		○	○	○								
700002	食育論	2		☆	講義		○	☆	☆						○		特別学習Ⅰ 卒業単位に含まれない
700601	フードマネジメント (食品安全性論)	2		☆	講義	集中		☆	☆				○				特別学習Ⅲ 卒業単位に含まれない

資格取得要件欄の○印は必修科目

☆ 栄養士免許状および栄養教諭免許状を取得する学生は、履修することが望ましい

※1 ビジネス実務士：選択科目Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ群から、Ⅰ群2単位以上、Ⅱ群2単位以上 計12単位以上

※2 社会福祉主任任用資格：キャリア教養学科は△必修、食物栄養専攻・福祉こども専攻は△から3科目以上選択必修

科目コード	科目名	単位	卒業要件		授業形態	履修時期		資格取得要件							備考		
			必修	選択		前期	後期	栄養士	免許状 二種	実務士 ※1	ビジネス ※1	任用資格 ※2	社会福祉 主事	フードサイエ ンティスト		フードコー ディネーター 3級	
617701	社会福祉論	2		○	講義		○	○	○								
619801	疾病と治療	2		○	講義		○	○	○								
620601	解剖生理学実験	1		○	実験		○	○	○								
620701	生化学実験	1	○		実験	○		○	○				○				
621001	食品加工学 (食品機能学を含む)	2		○	講義	○		○	○				○	○			
621201	食品衛生学実験	1		○	実験	○		○	○				○				
619301	応用栄養学実習	1		○	実習		○	○	○								
621501	栄養指導論Ⅱ	2	○		講義	○		○	○								
614101	公衆栄養学	2	○		講義		○	○	○								
621601	臨床栄養学実習	1		○	実習	○		○	○								
621701	栄養情報実習	1		○	実習	○		○	○				○				
619701	給食管理・学外実習	1		○	実習	○		○	○								
619601	給食管理・学内実習Ⅱ	1	○		実習	○		○	○							○	
622101	調理実習Ⅱ	1		○	実習	○		○	○							○	
617301	栄養カウンセリング論	1		☆	講義		○	☆	☆								
622301	栄養教育論	2	○		講義	○		○	○								
622201	食品加工学実習	1		☆	実習		○	☆	☆				○				
622700	特別研究	4	○		演習		○						○				
700301	地域食生活論	2		☆	講義	○		☆	☆				○				特別学習Ⅱ 卒業単位に含まれない
700401	栄養士実力養成講座	1		☆	講義		○	☆	☆								特別学習Ⅰ 卒業単位に含まれない

☆ 栄養士免許状および栄養教諭免許状を取得する学生は、履修することが望ましい
 ※1 ビジネス実務士：選択科目Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ群から、Ⅰ群2単位以上、Ⅱ群2単位以上 計12単位以上
 ※2 社会福祉主事任用資格：キャリア教養学科は△必修、食物栄養専攻・福祉こども専攻は△から3科目以上選択必修

はじめに

施設利用

学生生活

学習案内

学則

会則・規程等

福祉子ども専攻 子ども保育コース 1年 専門科目

科目コード	科目名	単 位	卒業要件		授 業 形 態	履修時期		資格取得要件					備 考	
			必 修	選 択		前 期	後 期	二 幼 稚 園 教 諭 ※ 1	保 育 士 ※ 2	士 ビ ジ ネ ス 実 務 ※ 3	ビ ア ヘ ル パ ー	任 用 資 格 ※ 4		社 会 福 祉 主 事
543501	保育原理	2		○	講義	○		○	○				△	
543601	教職入門	2		○	講義		○	○	○					
543701	保育課程論	2		○	講義		○	○	○					
542901	子ども家庭福祉	2		○	講義		○		○				△	
540901	保育基礎演習	2		○	演習	○			○					
543801	保育内容総論	1		○	演習	○		○	○					
544001	保育内容演習(人間関係)	1		○	演習	○		○	○					
544201	保育内容演習(言葉)	1		○	演習	○		○	○					
544301	保育内容演習(表現)	1		○	演習	○		○	○					
544401	保育内容演習Ⅱ(表現)	1		○	演習	○		○	○					
543901	保育内容演習(健康)	1		○	演習		○	○	○					
544101	保育内容演習(環境)	1		○	演習		○	○	○					
545001	保育表現技術(音楽表現)	1		○	演習	○		○	○					
545101	保育表現技術Ⅱ(音楽表現)	1		○	演習	○		○	○					
545201	保育表現技術Ⅲ(音楽表現)	1		○	演習		○	○	○					
545301	保育表現技術Ⅳ(音楽表現)	1		○	演習		○	○	○					
545601	保育表現技術(造形表現)	1		○	演習		○	○	○					
545801	保育表現技術(言葉)	1		○	演習		○		○					
535601	こどもとことば	1		○	演習	○		○	△					
546601	障がい児保育	2		○	演習		○		○					
532701	乳幼児と共に	2		○	演習		○		○					
543101	こどもの保健Ⅰ	2		○	講義		○		○					
546101	保育実習指導Ⅰ	2		○	演習		○		○				2年後期まで	
546401	保育実習Ⅰ(保育所)	2		○	実習		○		○					
544601	保育表現技術(身体表現)	1		○	演習	○		○	○					
544701	保育表現技術Ⅱ(身体表現)	1		○	演習	○		○	○					
544801	保育表現技術Ⅲ(身体表現)	1		○	演習		○		○					
544901	保育表現技術Ⅳ(身体表現)	1		○	演習		○		○					
535301	こどもと絵本	2		○	演習		○	○	△					

資格取得要件欄の○印は、必修科目

※1 幼稚園教諭二種免許：△は選択科目

※2 保育士：▲△から2単位以上

※3 ビジネス実務士：選択科目Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ群から、Ⅰ群2単位以上、Ⅱ群2単位以上 計12単位以上

※4 社会福祉主事任用資格：キャリア教養学科は△必修、食物栄養専攻・福祉子ども専攻は△から3科目以上選択必修

福祉こども専攻 こども保育コース 2年 専門科目

科目コード	科目名	単 位	卒業要件		授 業 形 態	履修時期		資格取得要件					備 考	
			必 修	選 択		前 期	後 期	二 幼 稚 園 教 諭 ※ 1	保 育 士 ※ 2	士 ビ ジ ネ ス 実 務 ※ 3	ビ ア ヘ ル パ ー	社 会 福 祉 主 事 任 用 資 格 ※ 4		
530502	生活福祉論	2	○		講義	○			○					
542701	相談援助	1		○	演習		○		○					
531101	子育て支援論	2		○	講義		○		○					
542801	保育相談支援	1		○	演習		○		○					
533501	幼児理解の理論と方法	2		○	講義	○		○						
543201	こどもの保健Ⅱ	2		○	講義	○			○					
543301	こどもの保健(演習)Ⅰ	1		○	演習	○			○					
543401	こどもの保健(演習)Ⅱ	1		○	演習	○			○					
546801	社会的養護	2		○	講義	○			○					
546701	社会的養護内容	1		○	演習		○		○					
546201	保育実習指導Ⅱ	1		○	演習		○		▲					保育士： Ⅱ・Ⅲいずれか選択
546301	保育実習指導Ⅲ	1		○	演習		○		▲					保育士： Ⅱ・Ⅲいずれか選択
546501	保育実習Ⅰ(施設)	2		○	実習	○			○					
536101	保育実習Ⅱ	2		○	実習	○			▲					保育士： Ⅱ・Ⅲいずれか選択
536201	保育実習Ⅲ	2		○	実習	○			▲					
542401	保育・教職実践演習(幼稚園)	2		○	演習		○	○	○					
536301	児童と共に	2		○	講義	○		○	○		○			
544501	こどもの食と栄養	2		○	演習		○	△	○					
535501	こどもと生活	2		○	演習		○	○	△					
535701	こどもと算数	1		○	演習		○	○	△					
545401	保育表現技術Ⅴ(音楽表現)	1		○	演習	○			△					
545501	保育表現技術Ⅵ(音楽表現)	1		○	演習		○		△					
545701	保育表現技術Ⅱ(造形表現)	1		○	演習		○	△	△					
545901	保育表現技術Ⅱ(言葉)	1		○	演習		○		△					
543001	保育相談実践演習	1		○	演習		○		○					
546001	保育内容演習(総合)	2		○	演習		○		○					芸術表現発表会を含む
542600	特別研究	4	○	○	演習	○								

資格取得要件欄の○印は、必修科目

※1 幼稚園教諭二種免許：△は選択科目

※2 保育士：▲△から2単位以上

※3 ビジネス実務士：選択科目Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ群から、Ⅰ群2単位以上、Ⅱ群2単位以上 計12単位以上

※4 社会福祉主事任用資格：キャリア教養学科は△必修、食物栄養専攻・福祉こども専攻は△から3科目以上選択必修

資格取得科目 *資格取得科目は卒業要件単位に含まれません

《教職科目 幼稚園教諭二種免許状》

科目コード	科目名	単位	卒業要件		授業形態	履修時期				資格取得要件	備考
			必修	選択		1前	1後	2前	2後	二種免許状	
711503	教育方法論(幼稚園)	2			講義				○	○	
711903	教育相談(幼稚園)	2			講義			○		○	
712401	幼稚園教育実習事前事後指導	1			実習	○				○	
712501	幼稚園教育実習Ⅰ	1			実習		○			○	
712601	幼稚園教育実習Ⅱ	3			実習			○		○	

《教職科目 栄養教諭二種免許状》

科目コード	科目名	単位	卒業要件		授業形態	履修時期				資格取得要件	備考
			必修	選択		1前	1後	2前	2後	二種免許状	
710101	教職入門	2			講義		○			○	
712801	教育課程	2			講義		○			○	
711801	生徒指導	1			講義	○				○	(隔年開講)
711902	教育相談(栄養教諭)	2			講義			○		○	
713301	教職実践演習(栄養教諭)	2			演習				○	○	
712901	栄養教育実習事前事後指導	1			講義				○	○	
713001	栄養教育実習	1			実習			○		○	
712701	栄養教諭活動論	2			講義			○		○	

《司書》

科目コード	科目名	単位	卒業要件		授業形態	履修時期				資格取得要件	備考
			必修	選択		1前	1後	2前	2後	司書	
740101	図書館概論	2			講義	○				○	
322201	生涯学習概論(学科専門科目)	2			講義		○			○	
742901	図書館情報技術論	2			講義			○		○	
743001	図書館制度・経営論	2			講義		○			○	
743101	図書館サービス概論	2			講義			○		○	
743201	情報サービス論	2			講義				○	○	
743301	児童サービス論	2			講義				○	○	
743401	情報サービス演習	4			演習			○		○	
743501	図書館情報資源概論	2			講義		○			○	
743601	情報資源組織論	2			講義			○		○	
743701	情報資源組織演習	4			演習			○		○	
743901	図書館サービス特論	1			講義				○	○	
744001	図書館情報資源特論	1			講義				○	○	

キャリア教養学科 カリキュラム一覧

	授業科目	単位	
		必修	選択
専門教養の領域	アカデミックスキルズ	2	
	文化人類学A		2
	文化人類学B		2
	戦後日本社会史A		2
	戦後日本社会史B		2
	現代の国際関係A		2
	現代の国際関係B		2
	労働法制と人権A		2
	労働法制と人権B		2
	経営学基礎		2
	社会調査法入門		2
	公共政策論		2
	地域形成論		2
生涯学習概論		2	
職業スキルの領域	キャリアマネジメント	2	
	簿記入門		2
	企業論		2
	キャリア形成論		2
	キャリア形成演習Ⅰ		1
	キャリア形成演習Ⅱ		1
	プランニング入門		2
	コミュニケーション論		2
	ビジネス実務総合演習		2
	カウンセリング演習		2
	メンタルヘルスマネジメント		2
	情報リテラシー		2
リスクコミュニケーション論		2	
外国語・海外事情の領域	リーディングスキルズA		2
	リーディングスキルズB		2
	コミュニケーションスキルズA		2
	コミュニケーションスキルズB		2
	上級リーディングA		2
	上級リーディングB		2
	異文化理解		2
	北米の歴史と文化		2
	観光英語Ⅰ		2
	観光英語Ⅱ		2
	TOEIC演習A		2
	TOEIC演習B		2
	英語演習(Basic)		2
	キャリア教養特講Ⅰ～Ⅷ 各2単位		2
	特別研究	4	
卒業要件単位		40	

はじめに

施設利用

学生生活

学習案内

学則

会則・規程等

単位取得表

単位取得表(キャリア教養学科 1年次)

62回生 28年度入学者用

共通科目	単位数		取得 単位数	専門科目	単位数		取得 単位数
	必修	選択			必修	選択	
人間学	2			アカデミックスキルズ	2		
キリスト教学 I	2			文化人類学 A		2	
福祉学	2			文化人類学 B		2	
国際ボランティア		2		労働法制と人権 A		2	
人文学入門	2			労働法制と人権 B		2	
現代社会論	2			社会調査法入門		2	
心理学 B		2		地域形成論		2	
生命科学 B		2		生涯学習概論		2	
経済学 B		2		キャリアマネジメント	2		
法学 B		2		企業論		2	
日本国憲法		2		キャリア形成論		2	
社会学 B		2		キャリア形成演習 I		1	
福島学		2		キャリア形成演習 II		1	
国際平和論		2		プランニング入門		2	
英語 I A 1		2		コミュニケーション論		2	
英語 I A 2		4		TOEIC 演習 A		2	
英語 I B 2		4		リーディングスキルズ A		2	
中国語 B		2		リーディングスキルズ B		2	
韓国語 B		2		コミュニケーションスキルズ A		2	
ベーシックスキルズ	2			コミュニケーションスキルズ B		2	
キャリアデザイン A	2			異文化理解		2	
キャリアデザイン B		2		観光英語 I		2	
インターンシップ A		1		英語演習 (Basic)		2	
ビジネス実務 I		2		キャリア教養特講 I		2	
ビジネス実務 II		2		キャリア教養特講 II		2	
情報演習 I A	2						
情報演習 I B		2					
体育講義		1					
体育実技 I A		1					
小計(共通1年)			A	小計(専門1年)			B

はじめに

施設利用

学生生活

学習案内

学則

会則・規程等

共通科目	単位数		取得 単位数	専門科目	単位数		取得 単位数
	必修	選択			必修	選択	
キリスト教学Ⅱ	2			戦後日本社会史A		2	
国際ボランティア		2		戦後日本社会史B		2	
心理学A		2		現代の国際関係A		2	
心理学B		2		現代の国際関係B		2	
生命科学A		2		経営学基礎		2	
生命科学B		2		公共政策論		2	
経済学A		2		簿記入門		2	
経済学B		2		ビジネス実務総合演習		2	
社会学B		2		カウンセリング演習		2	
法学A		2		メンタルヘルスマネジメント		2	
法学B		2		リスクコミュニケーション論		2	
日本国憲法		2		上級リーディングA		2	
人間と教育A		2		上級リーディングB		2	
人間と教育B		2		北米の歴史と文化		2	
福島学		2		観光英語Ⅱ		2	
国際平和論		2		TOEIC演習B		2	
英語ⅡA		4		情報リテラシー		2	
中国語B		2		キャリア教養特講Ⅲ		2	
韓国語B		2		特別研究	4		
情報演習ⅡA		2					
情報演習ⅡB		2					
体育講義		1					
体育実技ⅡB		1					
小計(共通2年)			C	小計(専門2年)			D
共通1・2年合計(卒業要件24単位以上)			A + C	専門1・2年合計(卒業要件40単位以上)			B + D
自由選択単位数(A + C - 24)			E	自由選択単位数(B + D - 40)			F
				自由選択単位数合計(卒業要件4単位以上)			E + F

単位取得表(生活科学科 食物栄養専攻 1年次)

62回生 28年度入学者用

共通科目	単位数		取得 単位数	専門科目	単位数		取得 単位数
	必修	選択			必修	選択	
人間学	2			公衆衛生学	2		
キリスト教学 I	2			生化学	2		
福祉学	2			臨床栄養学	2		
国際ボランティア		2		解剖生理学 I	2		
人文学入門	2			解剖生理学 II	2		
現代社会論	2			食品学	2		
心理学 B		2		食品衛生学	2		
生命科学 B		2		食品学実験	1		
経済学 B		2		基礎栄養学	2		
法学 B		2		応用栄養学		2	
日本国憲法		2		栄養指導論 I	2		
社会学 B		2		給食管理論	2		
福島学		2		調理学	2		
国際平和論		2		給食管理・学内実習 I	1		
英語 I A 1		2		調理実習 I	2		
英語 I A 2		4		調理科学実験(官能評価を含む)		1	
英語 I B 2		4		栄養士活動論		2	
中国語 B		2		食生活論	2		
韓国語 B		2		運動生理学	2		
ベーシックスキルズ	2						
キャリアデザイン A	2						
キャリアデザイン B		2					
インターンシップ A		1					
ビジネス実務 I		2					
ビジネス実務 II		2					
情報演習 I A	2						
情報演習 I B		2					
体育講義		1					
体育実技 I A		1					
小計(共通1年)			A	小計(専門1年)			B

はじめに

施設利用

学生生活

学習案内

学則

会則・規程等

共通科目	単位数		取得 単位数	専門科目	単位数		取得 単位数
	必修	選択			必修	選択	
キリスト教学Ⅱ	2			社会福祉論		2	
国際ボランティア		2		疾病と治療		2	
心理学A		2		解剖生理学実験		1	
心理学B		2		生化学実験	1		
生命科学A		2		食品加工学(食品機能学を含む)		2	
生命科学B		2		食品衛生学実験		1	
経済学A		2		応用栄養学実習		1	
経済学B		2		栄養指導論Ⅱ	2		
社会学B		2		公衆栄養学	2		
法学A		2		臨床栄養学実習		1	
法学B		2		栄養情報実習		1	
日本国憲法		2		給食管理・学外実習		1	
人間と教育A		2		給食管理・学内実習Ⅱ	1		
人間と教育B		2		調理実習Ⅱ		1	
福島学		2		栄養カウンセリング論		1	
国際平和論		2		栄養教育論	2		
英語ⅡA		4		食品加工学実習		1	
中国語B		2		特別研究	4		
韓国語B		2					
情報演習ⅡA		2					
情報演習ⅡB		2					
体育講義		1					
体育実技ⅡB		1					
小計(共通2年)			C	小計(専門2年)			D
共通1・2年合計(卒業要件24単位以上)			A + C	専門1・2年合計(卒業要件40単位以上)			B + D
自由選択単位数(A + C - 24)			E	自由選択単位数(B + D - 40)			F
				自由選択単位数合計(卒業要件4単位以上)			E + F

共通科目	単位数		取得 単位数	専門科目	単位数		取得 単位数
	必修	選択			必修	選択	
人間学	2			保育原理		2	
キリスト教学 I	2			教職入門		2	
福祉学	2			保育課程論		2	
国際ボランティア		2		子ども家庭福祉		2	
人文学入門	2			保育基礎演習		2	
現代社会論	2			保育内容総論		1	
心理学 B		2		保育内容演習(人間関係)		1	
生命科学 B		2		保育内容演習(言葉)		1	
経済学 B		2		保育内容演習(表現)		1	
法学 B		2		保育内容演習Ⅱ(表現)		1	
日本国憲法		2		保育内容演習(健康)		1	
社会学 B		2		保育内容演習(環境)		1	
福島学		2		保育表現技術(音楽表現)		1	
国際平和論		2		保育表現技術Ⅱ(音楽表現)		1	
英語 I A 1		2		保育表現技術Ⅲ(音楽表現)		1	
英語 I A 2		4		保育表現技術Ⅳ(音楽表現)		1	
英語 I B 2		4		保育表現技術(造形表現)		1	
中国語 B		2		保育表現技術(言葉)		1	
韓国語 B		2		こどもとことば		1	
ベーシックスキルズ	2			障がい児保育		2	
キャリアデザイン A	2			乳幼児と共に		2	
キャリアデザイン B		2		こどもの保健 I		2	
ビジネス実務 I		2		保育実習指導 I		2	
ビジネス実務Ⅱ		2		保育実習Ⅰ(保育所)		2	
情報演習Ⅰ A	2			保育表現技術(身体表現)		1	
情報演習Ⅰ B		2		保育表現技術Ⅱ(身体表現)		1	
体育講義		1		保育表現技術Ⅲ(身体表現)		1	
体育実技Ⅰ A		1		保育表現技術Ⅳ(身体表現)		1	
				こどもと絵本		2	
小計(共通1年)			A	小計(専門1年)			B

共通科目	単位数		取得単位数	専門科目	単位数		取得単位数
	必修	選択			必修	選択	
キリスト教学Ⅱ	2			生活福祉論	2		
国際ボランティア		2		相談援助		1	
心理学A		2		子育て支援論		2	
心理学B		2		保育相談支援		1	
生命科学A		2		幼児理解の理論と方法		2	
生命科学B		2		こどもの保健Ⅱ		2	
経済学A		2		こどもの保健(演習)Ⅰ		1	
経済学B		2		こどもの保健(演習)Ⅱ		1	
社会学B		2		社会的養護		2	
法学A		2		社会的養護内容		1	
法学B		2		保育実習指導Ⅱ		1	
日本国憲法		2		保育実習指導Ⅲ		1	
人間と教育A		2		保育実習Ⅰ(施設)		2	
人間と教育B		2		保育実習Ⅱ		2	
福島学		2		保育実習Ⅲ		2	
国際平和論		2		保育・教職実践演習(幼稚園)		2	
英語ⅡA		4		児童と共に		2	
中国語B		2		こどもの食と栄養		2	
韓国語B		2		こどもと生活		2	
情報演習ⅡA		2		こどもと算数		1	
情報演習ⅡB		2		保育表現技術Ⅴ(音楽表現)		1	
体育講義		1		保育表現技術Ⅵ(音楽表現)		1	
体育実技ⅡB		1		保育表現技術Ⅱ(造形表現)		1	
				保育表現技術Ⅱ(言葉)		1	
				保育相談実践演習		1	
				保育内容演習(総合)		2	
				特別研究	4		
小計(共通2年)			C	小計(専門2年)			D
共通1・2年合計(卒業要件24単位以上)			A + C	専門1・2年合計(卒業要件40単位以上)			B + D
自由選択単位数(A + C - 24)			E	自由選択単位数(B + D - 40)			F
				自由選択単位数合計(卒業要件4単位以上)			E + F

単位取得表(資格取得科目)

*資格取得科目は卒業要件単位に含まれません

《教職科目 幼稚園教諭》

専門科目	単位数	取得単位数
教育方法論(幼稚園)	2	
教育相談(幼稚園)	2	
幼稚園教育実習事前事後指導	1	
幼稚園教育実習Ⅰ	1	
幼稚園教育実習Ⅱ	3	
合 計		

《教職科目 栄養教諭》

専門科目	単位数	取得単位数
教職入門	2	
教育課程	2	
生徒指導	1	
教育相談(栄養教諭)	2	
教職実践演習(栄養教諭)	2	
栄養教育実習事前事後指導	1	
栄養教育実習	1	
栄養教諭活動論	2	
合 計		

《司書》

専門科目	単位数	取得単位数
図書館概論	2	
生涯学習概論(学科専門科目)	2	
図書館情報技術論	2	
図書館制度・経営論	2	
図書館サービス概論	2	
情報サービス論	2	
児童サービス論	2	
情報サービス演習	4	
図書館情報資源概論	2	
情報資源組織論	2	
情報資源組織演習	4	
図書館サービス特論	1	
図書館情報資源特論	1	
合 計		

合同講座・放送大学・単位互換

本学の授業のほかに、学外で学習した内容を本学の単位として認められる方法があります。自分の専門性を高めたり、教養を深めたりするために、この学習方法をぜひ、活用してみてください。しかし、学外の科目を履修する前に、単位として認められることを予め教学部で確認してください。

1. 生涯学習センター合同講座

マリアンホールにある生涯学習センターはいくつか、単位として認定できる合同講座を開講しています。これらの講座は無料です。合同講座の単位認定を希望する学生は、生涯学習センターで講座を申し込んでください。単位認定の基準については、短大正課の基準と同様です。

2. 福島県内大学の単位互換制度

福島県の大学は単位互換制度に参加しているので、他の大学の科目を本学の単位として認めることができます。しかし、この制度を利用できるのは2年生だけです。どの大学でどういう科目がとれるかについては、説明会に参加し、単位互換担当の教職員に相談してください。

3. 放送大学

本学の学生は放送大学の講座も履修できます。詳細は説明会または単位互換担当の教職員まで問い合わせてください。